

**公益財団法人日本バスケットボール協会**  
**平成24年度 第1回理事会 議事録**

**日 時:** 平成24年4月11日(水) 14:10~16:50

**場 所:** JBAオフィス 8F会議室

**出 席:** <理事>

麻生太郎会長、深津泰彦、伊藤善文、丸尾充の各副会長、樋口隆之専務理事、伊藤信明、臼井秀明、梅野哲雄、大滝和雄、片山正明、熊谷秀樹、鈴木秀太、品田奥義、庄司義明、田窪徹、夏目敏、野村俊郎、萩原伸浩、橋本信雄、林直樹、原田茂、松岡憲四郎、水谷豊、吉田長寿の各理事

<監事>

高原洋太郎監事

<特任委員>

阿部達也、大山妙子、小倉恭志、坂本昌彦、高橋雅弘、手塚純、西井歳晴の各特任委員

**欠 席:** 上島正光理事、植田滋監事、三木英之特任委員

**議 題**

- (1) 議事録について
- (2) 特任委員の辞任について
- (3) 定款について
- (4) 役員報酬について
- (5) 評議員会の開催について
- (6) 女子U-18/U-17日本代表候補選手について
- (7) 国体出場チーム数について
- (8) 大会要項について
- (9) bjリーグ2012-2013シーズン概要について
- (10) 会長候補者選定委員会について
- (11) 基本規程について

---

**1. 定足数の報告**

松岡理事より定刻における出席者数の報告があり、定款32条に基づき、理事現在数(25名)の過半数の出席者(出席:24名)を満たす為、会議成立が宣せられた。

尚、新たな定款の下、今後は委任が認められないことが確認された。

---

**2. 挨拶**

麻生会長より開会の挨拶があった。

---

**3. 議事**

定款に基づき、議長は会長が務め、会長の指名により深津副会長が会議の進行を行った。

また、定款に基づき、今後は出席した会長、副会長、監事が議事録署名人となることが報告され、議事録については次の理事会または電磁的方法により理事会全体の確認を取り、速記録については議事録署名人の確認を取ることが報告、確認された。

(1) 議事録について（深津副会長）

平成23年度第9回理事会(2月15日開催)議事録について、一部修正の上、承認された。また、平成23年度第10回理事会議事録(3月11日開催)について、原案通り承認された。

<承認>

(2) 特任委員の辞任について（松岡理事）

平成23年度より特任委員を務めた榊原みどり氏について、平成24年4月より評議員に就任したことから、一般法人法173条第2項で評議員は理事・監事を兼ねることができないと定められているため、特任委員についてもそれを準用し、特任委員の職を辞任することが承認された。

<承認>

(3) 定款について（樋口専務理事）

平成24年4月1日付にて公益財団法人の登記申請が受理されたことが報告され、これにより現理事の任期は平成24年6月予定の定時評議員会までとなることが確認された。

また、定款について、内閣府等からの指示により公益財団法人移行後最初の理事会、評議員会にて再度確認すべき事項である代表理事及び内閣府修正指示事項等に関して改めて確認があり、承認された。さらに、3月のオフィス移転に伴い、定款上の事務所所在地を「東京都渋谷区」から「東京都品川区」に変更することが提案され、承認された。尚、定款の変更は評議員会の決議が必要であるため、5月26日開催予定の評議員会に提案されることとなった。

関連して、公益財団法人移行に伴い諸規程の整備・見直しを順次行うこと、またそれまでは現行規程を準用すること、「新公益財団法人移行特別委員会」は6月まで継続すること、並びに現ブロック代表理事の意見を踏まえ、今後の評議員会の議長、会長候補者選定委員会委員、役員候補者選定委員会委員、都道府県バスケットボール協会からの推薦理事(3名)の選出方法について評議員の代表者11名(都道府県推薦評議員から9ブロック毎に1名、連盟推薦評議員から1名、学識評議員から1名)にて話し合いを行うことが報告された。

<承認>

(4) 役員報酬について（樋口専務理事）

「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」に基づき、常勤理事3名(樋口専務理事、松岡理事、吉田理事)の役員報酬を総額年間840万円を限度として支払うこと、尚、具体的な月額報酬の金額の決定については会長に一任することが提案され、承認された。

また、鈴木理事は4月よりJBLの副理事長兼専務理事となり、JBAの常勤ではなくなること、松岡理事、吉田理事については職員としての給与が支給されることが補足された。

<承認>

(5) 評議員会の開催について（松岡理事）

定款の改訂及び会長候補者の選定等の議案審議のため、5月26日に臨時評議員会を招集することが提案され、承認された。

<承認>

(6) 女子U-18/U-17日本代表候補選手について（高橋特任委員）

第21回FIBA ASIA U-18女子選手権(9/29～10/6@マレーシア)に出場する女子U-18日本代表候補選手15名及び第2回FIBA U-17女子世界選手権(8/17～26@オランダ)に出場する女子U-17日本代表候補選手13名が提案され、原案通り承認された。尚、大会エントリー12名の選手はこの選手を基本として今後の強化活動の中で選考を行っていくこととされた。

<承認>

(7) 国体出場チーム数について（梅野理事）

国体のブロック代表12チームから16チームへの変更にかかる出場チーム数及び選手数について、2つの案(①1種別を47都道府県ストレート参加とし、3種別を16チームとする/②少年男女種別は各24チーム、成年男女種別は各16チームとする)の提案があった。各理事から様々な意見交換がなされ、ブロックを代表する理事からは47都道府県ストレート参加を残してほしいという意見もあったが、日体協の掲げる国体改革の一環でもあるジュニア競技者の育成の場とすること、JBAの行う公式な全国規模の大会で12名を大きく下回することはふさわしくなく、競技性にも影響を及ぼすことが懸念されること、また、他の団体競技では47都道府県のストレート参加はなく、全種別ブロック予選を通過したチームが本国体に出場していることから、最終的に②案とすることが承認された。

尚、実施時期については、今後日体協との調整を踏まえて決定することとなった。

<②案を承認>

(8) 大会要項について（品田理事）

本年度に開催する下記6大会の大会要項が提案され、原案通り承認された。

- ・「東日本大震災」被災地復興支援 第31回全国ママさんバスケットボール交歓大会
- ・平成24年度全国高等学校総合体育大会 第65回全国高等学校バスケットボール選手権大会  
(インターハイ)
- ・「東日本大震災」被災地復興支援 第17回全国専門学校バスケットボール選手権大会
- ・第22回全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会
- ・「東日本大震災」被災地復興支援 第47回全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技
- ・「東日本大震災」被災地復興支援 ALL JAPAN 3×3 BASKETBALL(JBA3×3)2012 in HIROSHIMA

<承認>

(9) bjリーグ2012-2013シーズン概要について（阿部特任委員）

bjリーグ2012-2013シーズンの概要について資料に基づき提案された。その中でレギュラーシーズンのスケジュールにおいて、今年度の天皇杯(オールジャパン)期間中にもゲームが予定されていることが指摘され、日程の再考を要請することとなった。

<継続審議>

(10) **会長候補者選定委員会について**（樋口専務理事）

「役員候補者の選定に関する規程」に基づき、会長候補者選定委員会の理事代表2名について、松岡理事、臼井理事とすることが承認された。

＜承認＞

(11) **基本規程について**（樋口専務理事）

3月に提案した「基本規程」について、もう少し丁寧に説明し、進めるべきであるという意見があったことから、当初の策定スケジュールを見直し、5月に予定されている理事会及び評議員会でそれぞれ会議後に説明会を行い、6月の理事会、評議員会にて議決することが提案され、承認された。

＜承認＞

---

#### 4. 報告事項

(1) **一般報告**（深津副会長）

諸会議等の一般報告については、本理事会までに集約が間に合っておらず、後日改めて報告することが説明された。

(2) **JBL**（鈴木理事）

JBLレギュラーシーズンの最終順位、アワード、リーダーズ及びプレーオフセミファイナルの結果、ファイナルは「アイシン」と「トヨタアルバルク」の対戦となったことが報告された。また、JBL2については、2011－2012シーズンが全て終了し、優勝は「豊田通商」となったこと等が報告された。

(3) **bjリーグ**（樋口専務理事・阿部特任委員）

樋口専務理事よりbjリーグ所属選手の薬物問題について、JBAとしての対応に関する方針（bjリーグ及びチームの判断をもって、競技者規程や倫理規程に則り対処すること）が報告された。

阿部特任委員からはその件についての謝罪があり、全選手対象に薬物検査を実施したこと、第三者委員会を設置して調査を進めていること、再発防止に努めることについて話があった。

また、活動報告として、2012－2013シーズンから東京、群馬の2チームが新規参入すること、シーズンの経過報告及びプレイオフの日程、概要等が報告された。

(4) **総務部**（松岡理事）

「jabba-net.com」サーバの閉鎖に伴う各団体等の移行状況、4月よりメールアドレスのドメインを変更したこと（@jabba.or.jp→@basketball.or.jp）、事業報告の策定スケジュール、5月1日～2日にオフィスを臨時休業とすること、今後の理事会日程等について報告があった。

(5) **企画事業部**（吉田理事）

女子国際親善試合の日程、会場等概要が報告された。また、エグゼクティブパートナー制度について、4月11日13時からパートナー契約締結の記者会見を行ったこと、尚、契約に伴う補正予算については、6月の理事会、評議員会にて提案する予定であることが報告された。

(ゼビオ株式会社 中村考昭常務執行役員より、理事会の席上にて今回の取組みに関してのご挨拶があった。)

(6) **競技運営部** (品田理事)

3月に開催された「全日本クラブ選手権大会」、「ジュニアオールスター」、「全国ミニバス大会」の結果及び「第40回記念日本車椅子選手権大会」、「第25回日本車椅子ツイン選手権大会」の組合せが報告された。

(7) **国体部** (梅野理事)

国体部会等会議の開催実績や岐阜国体における大会要項の修正(JBAの団体名称、所在地、抽選会場)、競技日程(試合順)の一部変更及び大会使用球(成年男女:モルテン製、少年男女:ミカサ製)等について報告された。

(8) **審判・規則部** (橋本理事)

4月7日、8日に全国審判長会議を実施したこと、また今年度の審判・規則部の行事予定等が報告された。

(9) **男子強化部** (萩原理事)

4月2日～6日に男子U-18日本代表チームが行った韓国遠征の結果が報告された。また、3部(男子強化部・育成部・医科学研究部)合同で今年度から新規事業として実施する「ジュニアエリートアカデミー(ビッグマン)」については、第1回目を8月に計画しており、年間8回の実施予定であることが報告された。

(10) **女子強化部** (高橋特任委員)

女子日本代表チームが4月1日より今年度の活動を開始したこと及び今後のスケジュールが報告された。また、女子ユニバーシアード日本代表候補選手について、3月に行った強化合宿で選考された12名の選手が報告された。

(11) **育成部** (大滝理事)

3月に行ったU-18トップエンデバー、全国バスケットボールコーチクリニック、U-12ブロックエンデバー全国中央講習会やその他各種会議等の活動実績が報告された。

(12) **国際部** (樋口専務理事・水谷理事)

「FIBA ASIAチャンピオンズカップ」について、bjリーグからは機会があればぜひチームを派遣したいとの意向を受けていたが、今回は既に東アジアからモンゴルのチームの派遣が決まっていることが報告された。

また、3月にオーストラリアAISチームが来日した際、スタッフと懇談し、今後の交流について話し合いがもたれたこと及び4月13日にマレーシアでFIBA ASIA中央理事会が開催されることが報告された。

(13) **新リーグ準備室** (丸尾副会長)

新リーグの公募締め切りが今月末となっていること、それに対して各チームを回って説明を行っていることが報告された。尚、参加チームは限られたチームになることも想定され、その場合はステップ2からのスタートやリーグ運営形態を社団法人化してスタートするといった可能性もあることが報告された。また、一気に全てが整理されることは難しく、参加チームが仮に数チームであっても「絶対にやる」という強い意志をもって取

り組み、段階的に進めていく必要があるということが報告された。

**(14) FIBA ASIAカップ**（吉田理事）

3月19日、20日にFIBA ASIAの視察があったこと、競技システムやスケジュール等開催概要及び大会のロゴデザインが報告された。

**(15) 2011 FIBA ASIA女子選手権大会**（吉田理事）

大会決算に関して、2011年度の日本スポーツ振興センターからの助成金交付額の決定通知がまだ届いていないため、決定次第報告することが説明された。

**(16) JBAオフィス体制について**（松岡理事）

4月で職員2名（乙守さん、武内さん）が退職となることが報告され、新たに加わったオフィススタッフが紹介された。また、オフィス体制について若干の変更があったことが報告された。

以上